

3 アンケート調査

(1) アンケート調査の実施

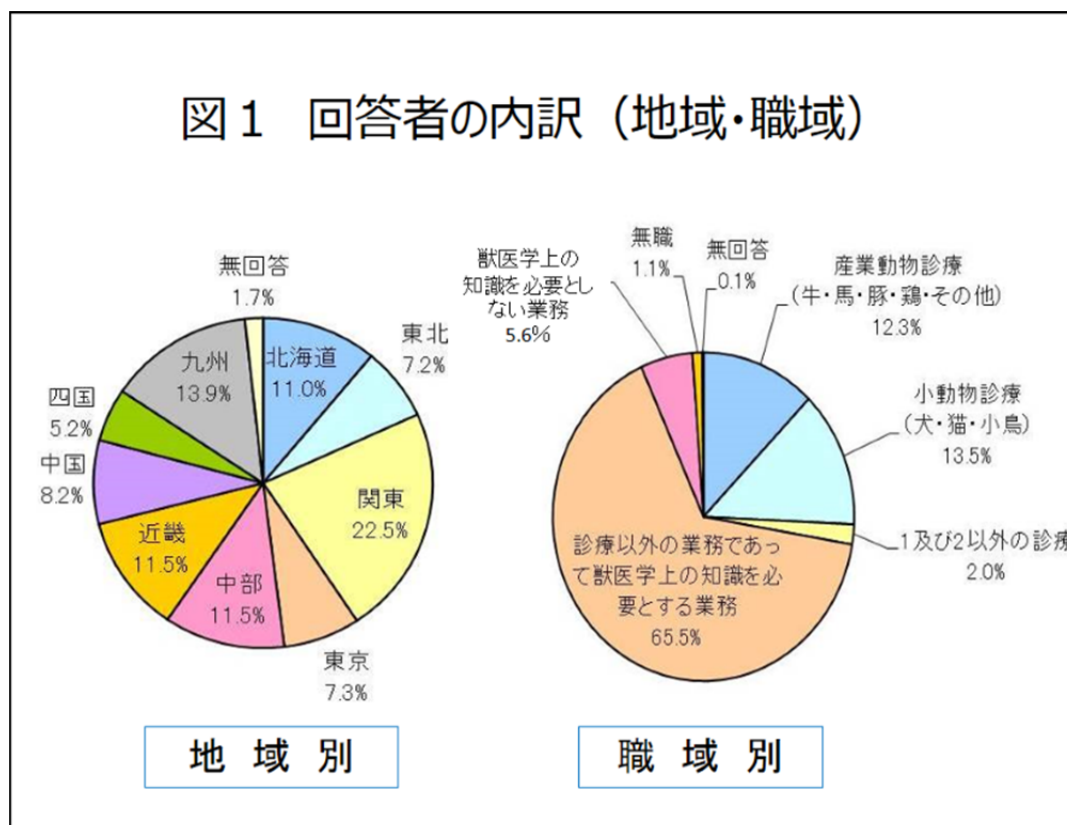
女性獣医師の就業環境の実態を把握し、就業支援のための基礎資料とすることを目的として、農林水産省の補助をうけて「獣医師の就業環境等に関する現況調査」(アンケート調査)を、平成26年1月17日からの1か月間に、専用WEBサイトを用いたインターネットアンケート方式で実施した。

実施にあたっては、獣医師全体の実態を把握する必要があると考え、調査対象は、女性獣医師に限定せず、また、現在獣医師としての資格を活かして働いているかどうかを問わず、広く獣医師全体を対象とした。

その結果、全国から男性2,923名、女性1,429名、計4,371名の回答が得られた。

(2) 回答者の地域・職域別内訳

回答者の内訳は、図1のとおり、地域別では、北海道から九州まで、広く分布し、獣医師法第22条の届出に基づく、業務の分類では、産業動物診療が537名で12.3%、小動物診療が588名で13.5%、それ以外の診療が86名で2%、診療以外の業務で獣医学上の知識を必要とする業務が2,864名で65.5%で、うち公務員が2,525名で57.7%、獣医学上の知識を必要としない業務が244名で5.6%、無職が46名で1.1%であった。



(3) 回答者の男女別、年齢別の分布

回答者の職域、年齢の分布は、図2のとおり男性と女性でかなり偏りがみられた。20代、30代では男女の数がほぼ同数であるのに対し、40代では男性675名に対し、女性380名、50代では、男性が1,023名に対し、女性179名、60代以上では、男性324名に対し、女性19名と年代が上になるほど、女性の比率は少なくなっていた。

また、職域別では、公務員が多く、とくに、男性では50代が637名、女性では30代が373名と多かった。

